

加子母木匠塾が「ふるさとイベント大賞」で 最優秀賞を受賞しました

一般財団法人 地域活性化センター主催の第28回「ふるさとイベント大賞」において、加子母木匠塾が最優秀賞（総務大臣表彰）を受賞しましたので、市長に報告します。

■日時 令和6年3月22日（金曜日） 15時00分から

■場所 中津川市役所 3階 公室

■報告者 加子母地区区長会長 よしむら 吉村 よしとか 嘉隆 氏
加子母木匠塾実行委員会委員 なかがわ 中川 まもる 護 氏
加子母木匠塾実行委員会事務局 いとう 伊藤 みつひろ 満広 氏
加子母木匠塾2018年総幹事 はらだ 原田 かなえ 佳苗 氏（名城大学OG）

■ふるさとイベント大賞概要

- ・全国各地で数多く開催されている地域の活力を生み出すイベントを表彰し、全国に向けて紹介することによって、イベントによるふるさとの更なる発展を応援することを目的に、1996年に創設された。
- ・ふるさとにおけるイベントの創造・発展を促すことで、地域固有の風土・伝統・暮らしを守るとともに、地域に対する愛着と誇りを育み、内外につながる地域の活性化を目指す。
- ・第27回までに204件のイベントを表彰。第28回の応募総数は92件。
- ・2月22日に東京都内で第28回表彰式が開催された。受賞者は下記の7団体。
大賞（内閣総理大臣賞）：1点
最優秀賞（総務大臣表彰）：1点（加子母木匠塾2022）
優秀賞（地域活性化センター会長表彰）：3点
ふるさとキラリ賞（選考委員会表彰）：2点

■木匠塾概要

- ・建築を学ぶ大学生が、伝統的な技法による建築実習を通じて、森林環境、山村の伝統文化などを学ぶ活動として1991年から開催。
- ・現在では、8大学（金沢工業大学、京都芸術大学、京都工芸繊維大学、京都大学、滋賀県立大学、東洋大学、名城大学、立命館大学）の建築学生200～300人が、加子母地域全体をフィールドに、山村文化の継承、自然環境の保護の推進などに取り組んでいる。

お問い合わせ先

定住推進部 加子母総合事務所 担当者：林
電話：0573-79-2111